

Medical Prep School

# 北大・医大進学塾

2025 春期講習

新高2・3生  
高卒  
再受験生

春は「基礎力」の確認と  
「学習法」を確立せよ  
それが合格に直結する

<合格は学習環境で決まる>

受験のプロ集団。ここに集結。

道内最高のプロ・スタッフが  
「少人数授業」+「個人指導」による  
合格指導を展開しています

# 講習目標 - 「基礎力」の確認 & 「学習法」の確立



春期講習は、国公立大・私大の医学・医療系学科および北大をはじめとする難関大の合格を目指す新高2・3生、高卒・予備校生、そして再受験生を対象としています。

志望校合格のためにこの時期にすべきことは、「**基礎力**」の確認と「**学習法**」の確立です。特に医学部や難関大を志望する受験生は、早期に英数理を武器科目にし本番で高得点を手にする必要があります。

4月から本格的な勉強が始まりますが、この1年間で学力を飛躍的に上げるためには「**基礎力**」を**万全**にしておくことが必要です。そして、**ムダがなく効率**のよい「**学習法**」を確立しておくことも大切です。春期講習はこの「二つのテーマ」を中心に授業を進めていきます。このテーマを中心に実施される春期講習は、**来春の合格のためにとっても重要な講習**と言えます。

本塾では、受験に精通した経験豊富なプロ講師が皆さんを指導しています。また、北大卒の現役医師である塾長に少しでも不安なことがあれば相談してください。受験生の皆さん、合格への出発といえる春期講習を受けて、来春の栄冠を手中にするために本塾のスタッフと一緒に頑張りましょう。

## 日程一覧

### ■3/31～4/3 (4日間)

1限	14:45～16:15	北大・医大物理
2限	16:25～17:55	北大・医大数学
3限	18:10～19:40	北大・医大化学
4限	19:50～21:20	北大・医大英語

※開塾時間は4日間とも14:15となります。

※やむを得ず開塾時間に変更になる場合があります。

# 講座内容

## ■北大・医大英語

目標とする志望校のレベルが高くなればなるほど、単なる単語のつなぎ合わせで文章を理解することは困難で、**文法・構文の確実な知識が絶対条件**となります。本講座では、とすれば軽視されがちな構文を深く学習し、実際の英文を通じて徹底理解をはかります。**構文の理解はこれから1年で学習する長文読解の大切な出発点**となるもので、この機会と夏期講習の構文講座を逃すと、学習のチャンスを失うことになります。**読解にせよ作文にせよ、十分な英語力をつけるためには構文の知識の構築が不可欠の条件**であることを銘記してください。

## ■北大・医大化学

本講座は受験生の苦手とする理論化学を中心に扱います。**理論分野は化学を攻略する上で避けては通れない最重要分野で、特に難関大や医学部受験では大きく差のつく分野**です。また一人で学習を進めるのは大変な分野であり、プロ講師に体系的に効率よく習うことが時間の限られた受験生には最も効果的です。本講座は、これから難関大や医学部受験の学習を進める上で受験生が理解しなくてはならない部分を中心に授業展開していきます。

## ■北大・医大数学

本講座は数学ⅠA・ⅡBの入試頻出分野を中心に、数学の基礎を築き上げるために必須となる最重要テーマを扱っていきます。数学が苦手な受験生はもちろん、得意な皆さんも、何となく問題が解けるのでは入試には勝てません。最初の設問を大切に、その誘導を後半にどう活かすのかを考える習慣が必要であると共に、解法理論を明確に理解することが合格のために最も必要なことです。**この講座で頻出問題を完全に理解すると、難度の高い難関大の問題解法の糸口がみえてきます。難関大数学攻略のための必須講座**です。

## ■北大・医大物理

近年の物理は解法の丸暗記で攻略できる問題は少なくなり、「なぜそのような物理現象となるのか」という本質的な理解を必要とする問題が増えています。そのため表面的な学習ではなく、物理現象の本質を理解する学習が必要です。二次試験だけでなく共通テストでも同様の傾向が見られ、真の理解を深める工夫が必要です。**物理のすべての分野の基本は力学**です。そのため本講座では、**物理攻略の基本である力学を中心とする理解を深め、今後の学習のステップアップを図ります。難関大・医学部の攻略に欠かせない重要講座**です。



### ■教室

電子黒板を使用して授業を行っています。



### ■本棚と個別指導コーナー

赤本や教材がたくさん！塾生は好きな時に好きなだけ閲覧することができます！

# 北大・医大進学塾の特徴

## ◆受験に精通した学習指導講師

医学部などの難関大の合格には高い学力が必要となります。それを達成するには受験に精通した講師の指導が不可欠です。複雑にからまった知識をきちんと整理して理解させ、それを入試で引き出させる指導力が必要です。面白く分かりやすさを優先する授業は、必ずしも学力が上がるとは限りません。学力を上げてくれる本物の講師が努力をして常に高い知識を維持していることはもちろん、受験生の学力の弱点を分析できる能力を持ち、そして受験生一人一人に情熱をもって指導する、いわゆる教育者なのです。本塾ではそんなプロ講師が全力をあげて合格指導をしています。

## ◆独自の「少人数授業」+「個人指導」体制

学力を上げるために最も効果があるのは、「少人数授業」+「個別指導」です。少人数授業は緊張感があり集中力が養成されます。そして受験生の心に競争意識が芽生えます。本塾では質問を大歓迎しています。授業の前後に講師へ質問を十分にすることができます。講師陣との触れ合いで、停滞している学力を短期間で飛躍的に伸ばすことができます。高校や予備校の授業、自分で持っている教材で分からないことを質問してもかまいません。本塾は長い経験から得た合格への最高の環境を提供しています。



■個別指導

授業を教えてくれる先生に直接すぐ聞けるのがポイント！

## ◆自習スペースの利用

自習スペースは開塾時間中であればいつでも利用することができます。授業がない日でも自習をすることができます。また、その際に講師への質問もすることができます。本塾ではあえて一人一人囲った自習机を使用していません。本番と同じ状態での勉強に慣れておくことが大切だからです。

## ◆受験コンサルティングを実施

医学部・難関大受験に特化した勉強法の指導、学習スケジュールの立案・調整・確認で合格へ導きます。『今の自分の勉強法で合格できるのだろうか？』『学習スケジュールはこれでいいのだろうか？』など自分ひとりで悩みを抱え込まず経験豊富な講師と一緒に受験を乗り越えましょう。

## ◆経験豊富な進学指導講師

医学部などの難関大は、学力が高ければ合格するとは限りません。模試A判定で不合格となり、E判定で合格することも珍しくありません。どんな結果にも理由があります。高校や予備校のカリキュラムに乗っているだけでは合格できません。自己を客観分析した独自の学習計画と自主的に学習に取り組む姿勢が合格には必要です。札医大がC判定なら全国の多くの大学がC判定となります。しかし合格率は現実には同じではありません。各教科の学力や特性によってCがAやEになるのです。進学指導はとて重要で、本塾では現役医師である塾長や進学校で豊富な進路指導経験を持つ講師が、多角的に進学指導をしています。

## ◆目標大学に合致したテキストを使用

学力を大きく上げるには使用するテキストがとても大切です。市販の問題集や予備校・塾でみられる全国一律の共通テキストでは、受験生によっては必ずしも効果があがりません。すべての勉強はつながっています。共通テストも考慮して、常に基礎を確認しながら高レベルまで学力を引き上げるテキストが不可欠なのです。本塾では、経験豊富な講師陣が問題を精選したオリジナルテキストを使用しており、毎年入試本番で数多く問題を的中させています。

## ◆実戦演習指導を実施

本塾の理系講座は、授業中または終了後に実戦問題演習を実施する場合があります。授業の理解度を確かめ応用力を養成するには、この学習方法が最上といえます。また答案の書き方も学ぶことができます。そしてこの実戦演習は、本番への試験慣れや解法のスピード感覚を鍛えるという訓練でもあります。これは本塾独自の指導方法です。

## ◆面接・小論文の受験指導を実施

医学科入試では、共通テスト、面接、小論文、総合問題など多彩な内容になっています。つまり適性を重視した独自の指導が必要となります。本塾では現役医師と進学校での指導経験豊富な講師が面接・小論文対策指導を実施しています。

## ◆個別指導は講師全員医学科生

本塾の個別指導講師は全員医学科生です。(プロ講師をご希望の場合も承ります。)北大や札医の医学科生を中心に、学力はもちろん内面も選りすぐりの講師陣です。集団授業と個別指導をうまく組み合わせて苦手科目をなくし得意教科を伸ばしましょう！

# 講師紹介

## ■林伸昭 先生(英語)

小樽商科大学卒業後、筑波大学大学院教育研究科英語教育コースで修士号を取得、その後同大学院で長期研修を行いながら、札幌市内および市外の進学校で教鞭をとる。平成19年より、宮崎公立大学人文学部国際文化学科で研鑽を積み、多くの論文や書籍を執筆し同大学の教授へ就任する。親身あふれる生徒への指導は有名で、「苦手な英語がスラスラ読めるようになった!」「複雑な構文も正確に速く読み解けるようになり、英語が得点源になった!」などの声を多数耳にする。小手先のテクニックではなく“英文を正しく読み理解する力をつける”をモットーに指導するスタイルのため、本番でどんな問題が出て自信をもって回答できると生徒から評判である。英語が苦手な生徒は得意科目へ、得意な生徒はさらなる高みを目指せる指導である。また、入試英語だけでなく、一生涯使える英語としても評価が高く、大学入学後のアカデミック領域でも活躍できる英語力を養う真のエキスパート講師である。

## ■岸田諒 先生(数学)

北海道大学理学部生物学科卒業後、同大学大学院生命科学院博士において最先端科学分野を学ぶ。生命科学を中心とする理数分野の面白さに学部学生の頃から強く惹かれ、大手学習塾などで数学・化学を中心に教鞭を執る。最先端生命科学領域で日々実験・論文活動も行っている現役の科学者であり、そのため最新の受験問題に出題されやすいトピックに非常に敏感である。これを受験生が理解しやすいレベルで説明することができるため、これまで指導してきた受験生は口々に「数学が好きになった」と言う。

温厚な人柄で、質問の対応も丁寧親切であり、受験生からの信頼も非常に厚い。どんな基本的な質問でも、ゼロから親身になって教えてくれる。そのため数学に苦手意識を持つ学生の救世主となっている。「授業では受験会場で初めて見た感覚で。」「予習は正確に。精度が先。スピードは後。」を方針に、基本的な問題を大切に、その一問を深く理解して本番で応用できる指導を心掛けている。

## ■大久保政俊 先生(物理)

北海道大学理学部物理学科卒業後、同大学院博士課程で原子核理論を学ぶ。その後、道立高校、理科教育センターを経て札幌南高校などの札幌市内進学校で教鞭を執る。基本を忠実とする授業に始まり、本番を意識した入試問題までを丁寧にわかりやすく解説する。「大久保先生の授業を聞いて物理が苦手科目から得意科目に変わった!」という学生を頻繁に目にする。入試問題への研究姿勢を持ち続け、各大学の入試問題に潜む高度な物理的思考を真の理解にまで高める授業展開を行う。解法の丸暗記では到底太刀打ちできない医学部入試物理を、本番でも得点源になる理論に裏付けされた確かな物理へと全受験生を導いていく。

困っている学生を決して見捨てず、「わかる」「できる」という真のレベルにまで高める指導法は学生から非常に高く評価されており、決して単一ではない物理の学び方を個々の学生に合わせた指導で医学部合格へ確実に近づけていく。

医学部合格へのステップとなる物理を合格確実ラインまで引き上げてくれる頼もしい存在である。

## ■長田淳 先生(化学)

北海道大学理学部化学科を卒業後、同大学院博士課程で有機化学を学ぶ。その後、札幌市内・市外の進学校で化学を中心に物理、生物、地学などの指導も行い、北大をはじめとする難関大に多くの合格実績を有する。

どんな複雑な問題も基礎・基本を大切に丁寧にわかりやすく解説するため、苦手意識の克服のみならず、最後には得意科目へとステップアップする学生も多い。押さえるべきポイントや解法論理をきちんと理解することで、これまで丸暗記に見えていた分野も実は理論的に解釈できるという化学の本質を教えてくれる。また、温厚な人柄であり生徒からの絶対的な信頼を築いている講師である。

## ■矢ヶ部俊彰 塾長

北海道大学医学部医学科卒の現役医師、元医学進学塾生。地方高校から2年間本塾の学び舎で本気で勉強し、第一志望に合格した。自身の経験から、受験生の学力面でのサポートのみならず、精神的なサポートも含めたトータルケアを実践する。客観的な分析と、実際に複数の医学部医学科に合格した経験・ノウハウを学生に積極的に還元していく。誰に対しても壁を作らない気さくな性格であり、思いやりのある的確なアドバイスを提供してくれる。

実際に医学部に合格した経験と失敗した経験、苦学生であった経験、そして現役の医師である経験を存分に活かして、学生・保護者の今と未来に実直に向き合う。

# 注意事項

1. 各講座は8名限定のため、定員になり次第締切りとなります。
2. 欠席した場合でも学費の返金はできませんので、事前にご了承ください。
3. 開塾時間は、原則として1限の授業開始時間の30分前となっています。  
事情により時間が遅れることもありますので、事前にご了承ください。
4. 授業録画による後追いビデオ学習はできませんのでご了承ください。

## 塾長メッセージ



### 医学部合格のさらにその先へ

北大・医大進学塾は医学部に合格するのはもちろんのこと、さらにその先の「医師になる」というプロセスも見据えて学生の指導を行っています。現役医師が塾長を務める北大・医大進学塾だからこそできる「医学部合格への具体的な展望」を共有し、将来同じ医療現場で働く医療チームを支える「仲間」を輩出する最高の学習環境がここにあります。

### 合格への情熱を持って

北大・医大進学塾は少人数の授業をととても大切にしています。それは医学部や難関大を目指す皆さんの一人ひとりをしっかりとサポートするためには、ある程度人数を限定する必要があるからです。講師は道内の受験指導において、最高の先生に集まっていただきました。受験は自分に適した環境を選ぶことから始まります。そして最も必要なのは、皆さんの「合格への情熱」です。そういう意味では受験は自分との戦いなのです。情熱を絶やさず、最高の講師陣と最高の学習環境のもとで一緒に頑張りましょう。

### 医療人としての心を育む

将来医療現場で働くことをイメージしてください。そこには多くの不安や悩みを抱えた患者様と接する皆さんの姿があります。真の医療人とは、そういった不安や悩みに親身に寄り添い、仲間を大切に、常に新たな知識を学び続けようとする姿勢が求められます。北大・医大進学塾では、医療人として必要不可欠な他者への思いやりや学問に対する考え方を身につける場でもあります。同様の志を持つ仲間と切磋琢磨できる最高の学習環境が北大・医大進学塾には揃っています。

早めが吉！

**医学部・難関大受験に特化した  
学習方法やスケジューリング指導の  
【受験コンサルティング】も実施中！  
個別指導との組み合わせも！**

# 合格体験記

## 札幌医大(医-医)合格 Rさん(札幌南高校)

この度、札幌医科大学に合格したRと申します。北大・医大進学塾を知ったきっかけは、浪人をする決意をしたときに学校の先生に相談し、こちらの塾を紹介してもらったことです。昔から医学部を専門とする学習塾ということや、もともと自分はあまり大人数で授業を受けるスタイルの予備校や塾が得意ではなく、医学部に特化して少人数授業を中心にしていること、塾長先生と面談した際に目からウロコの話が多く「この塾なら信頼して頑張れそうだ！」と思えたことが決め手でした。結果的に、その選択は大正解だったと思います！

自分は個別指導を中心に、必要に応じて集団授業を受けるという勉強方法で一年間勉強しました。個別指導では、苦手な数学と物理を中心に教えてもらい、秋までに偏差値65の壁を超えることができ、本番でも高得点を取ることができました。特に数学は図形を題材にした問題が中学生の時から苦手でしたが、補助線の引き方、空間図形の切り出し方などをゼロから丁寧に教えてもらい考え方が身につきました。今までの考え方では問題自体は解けても時間内に解ききれないことや、解法の着眼点などをマンツーマンでみっちり教えてもらったため、短期間で成績が大きく上がりました。わからないことはすぐその場で聞けるため、かなり効率よく学習を進められました。また、自分が目標とする医学生が隣で教えてくれるので、自分もその立場になりたいと高いモチベーションを維持して一年間勉強を続けられたのも大きかったように感じます。

集団授業は、季節別の講習を利用しました。個別指導を補う形で利用し、知識の抜けが出ないように気をつけました。その際に、塾長先生に相談すると、どの講座を取れば良いか細かく的確にアドバイスをくれたので、必要な講座に集中できました。

最後に、塾長先生をはじめ、各先生やスタッフの方々がとても親身になって相談に乗ってください、この一年間大変でしたが大船に乗った気持ちで本番を迎えることができました。いつでも塾長先生に相談すると、受験全体の的確なアドバイスをもらえました。受験全体のことは塾長先生に、各教科の細かな内容は各先生に相談でき、すぐに疑問点を解決できる環境が整えられていてすごく心強かったです。このような環境で勉強できてとても感謝しています。これから受験生になる皆さんも、もし塾選びで迷っているなら一度行ってみてはいかがでしょうか？

改めて、北大・医大進学塾の塾長先生、各先生、スタッフの皆様、本当にありがとうございました。

## 岩手医科大学(医-医)合格 Sさん(市内私立高校)

この度、岩手医科大学医学部医学科に合格しましたSと申します。高校2年生の終わりごろ父が北大・医大進学塾を探して教えてくれたのがきっかけで、個別指導をはじめました。先生が医学科生ということで何を聞いてもすぐに答えが返ってくるので勉強の効率がグンと上がりました。また、先生と年齢が近く親しみやすかったので「こんな基本的なこと聞いても大丈夫かな？」ということもたくさん聞けました。自分が解けた問題と解けなかった問題からおおよその「学力レベル」を把握し、問題を選んでくれたので順調にステップアップしていくことができました。たぶん自分一人では正確に「自身の学力レベル」と「合格するための学力レベル」を知ることができなかつたので、とても効率よく勉強できたと思います。

学校だけでは一人ひとりに合った十分な指導は難しいと思うので、時間が限られている中では塾を活用するのは良いことだと思います。特に医学部など高レベルの受験では自分でやるより北大・医大進学塾のようなノウハウを持ったところにある意味「お任せ」するのがオススメです。

約1年間お世話になりました。先生だけでなく塾長さんにも精神的にサポートをしていただき、最後まで走り切ることが出来ました。ありがとうございました。次は皆さんの番です。頑張ってください！(一部抜粋)

マイ・フィロソフィー

受験時代は

誰のものでもない

自分自身のたった一度の

生をみつめ

未来を実現するため

に得た

貴重な時間だ

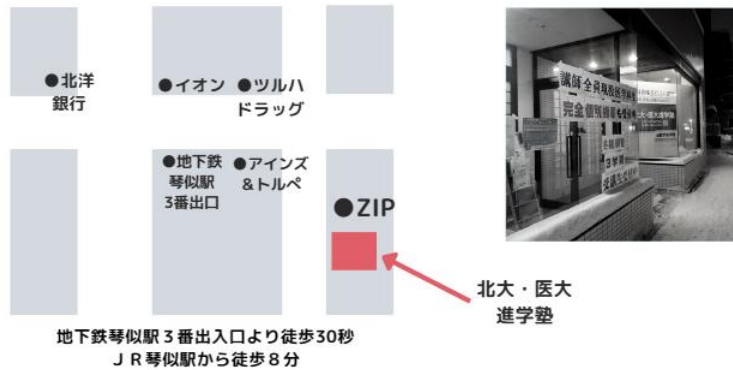
自らの計画にしたがって

克己の精神と

勇気をもって

自分自身の生涯を

精一杯追いたまえ



講師全員現役医学部医学科生の  
完全個別指導も展開中！

北大・医大進学塾

〒063-0811 札幌市西区琴似1条4丁目4-10

TEL/FAX 011-613-2724

<http://www.igaku-mps.com>



HP



塾長ブログ